



2026年3月23日(月)発行

4月の行事予定	
4/8(水) *靴を入れる袋を持ってくる	8:35 4階旧クラスに登校・大掃除⇒新クラス発表・始業式 (PM 入学式) *日本史探究選択者は、担任の先生にポスターを提出。
4/9(木) *昼食要	離任式(体育館)・対面式・LHR・4-6限 課題考査(国・英・化学)*課題提出
4/10(金)	授業開始
4/16(木)	PM 身体測定
4/9(木)~16(木)	面談ウィーク
4/17(金)	学年企画行事(京都)
4/30(木)	定期戦

※食堂は 4/9(木)~営業します。

予定に関しては、変更の可能性があります。各自 Teams 等の連絡も確認してください。

【学年主任 K 先生より】

入学して1年が経ちました。皆さんは学校生活に馴染めていますか？通学時間や距離等が変わり、それに慣れるのに時間がかかった人も多くいる反面、少々ダレてきている人もいます。

1日24時間はみんな同じです。この24時間をどう割り振って自分の生活のリズムを作っていくのか、人それぞれ違ってよし。自分のリズムをしっかりと確立させることは心身の健康を促すのにとっても重要なことです。

誰だって苦手なこと、しんどいことから逃げたいし、避けて通れるものなら避けたいでしょう。特に体育に関しては得意不得意が顕著にあらわれます。そしてこの3学期はロングランという大半の生徒がメンタル勝負を強いられる過酷な種目に挑んでいました。

みんなよく頑張りました！

このしんどいことから逃げずにやり通した経験は、きっと他の場面でも乗り越える力になります。そして人としての真の強さを手に入れることができます。

これから2年生になって、後輩がいる立場に立つとちょっとしたプライドも出てきます。自分を緩めることが先行していく先輩でなく、自分を律する場面との区別をしっかりとつけられる姿を後輩に見せつつ、どうか物事から逃げない勇気と、向き合う強さを持って新学年に入っていきましょう！



【副主任 T先生より】

1 以下の文章を読み、後の各問に答えなさい。

葛飾北斎の画が好きだ。特にフランスのギメ美術館（Musée du Guimet）所蔵の「龍図」はいつまでも見ていたいと思い、北斎展に行ったと必死に脳裏に焼き付けた経験がある。

先般、美術の櫻木先生に北斎の肉筆画が好きだという話をし、北斎についてご教授頂いた。その中で「北斎は、波の様子をカメラもましてやスーパースローカメラも勿論無い、あの江戸時代に唯一正確に模写した人なんよ。『富嶽三十六景』で有名な「神奈川沖浪裏」のあの波の描写は、彼以外誰も出来ないものやったんよ。」とお話しいただいた。その話を受け、唯一無二の正確かつ美しい波の描写を成し得たのは一体何故なのだろうかと疑問に思い、その疑問を素直に櫻木先生にお尋ねした。そのお答えは「北斎は波をめっちゃくちゃ観察したのだろう。」ということだった。そう、きっと凡人の私であれば絶句する程の回数や時間、北斎は波を観察し続けたのであろう。

そこで北斎には到底かなわないが、何か先哲にまねぶことは出来ないだろうかと考え、部屋の中でも植物を育ててみることにした。幾何学的に走る葉脈の美しさや、病葉の様子、新たな芽吹きは、伊藤若冲がその画で用いる美しい色が自然由来の顔料がほとんどであることを再度認識させられ、それと同時に生命の輝きに深く感動し心が打ち震えた。だからこそ人は、いくつかの種類の植物を育てたくなるのだろうか。

よく言われることではあるが、『続けること』が『力』になるということは皆さんも知っていますよね。ただ、それは『続けている何か』の『力』が伸びると思っていませんか。北斎は波を観察し続けました。その結果彼は、『波を描く力』のみが向上したのでしょうか？違いますよね。彼の総合的な画力は年を重ねるたびに向上していました。現在の私たちが知りえる情報は現存する資料のみからですが、彼の傍に居た人々は、彼の人間的な成長をも感じたのかもしれませんが。つまり、何かを極めようとする事自体が、その人の総合的な力（人間性）をも成長させ得るといえるのではないのでしょうか。

43 回生の皆さんにとっての「北斎の波の観察」は何に当てはまるでしょうか。高校生活を構成する事物の一つに全力で取り組んでいますか。「高校時代は溶けてゆく」と最近では形容されているようです。古典的表現では「高校時代は草葉に置く露のやうなり」といったところでしょうか。いずれにせよ時間は貴重であるということなのですね。さあ、四月からは本校の中核学年としてのスタートです。トイレの洗面所の使い方をはじめ、学校で授業を受けるのにふさわしい姿・心・姿勢は忘れていませんか。素直な心で物事に向き合い、少しでも多くの知識を吸収し、共に成長してゆきましょう。

問1 葛飾北斎と同じ時代に活躍した文人としてふさわしい人は次のうちどれか。記号で答えなさい。

- ①松尾芭蕉 ②尾形光琳 ③菱川師宣 ④土佐光起 ⑤歌川広重

問2 次の『富嶽三十六景』の版画のうち「神奈川沖浪裏」はどれか。記号で答えなさい。



①



②



③



④



⑤

問3 「高校時代は草葉に置く露のやうなり」に含まれる助動詞を指摘し、その意味と文中における活用形を答えなさい。

問4 あなたの高校生活で自身を成長させ得る事は具体的に何ですか。端的に説明しなさい。

問5 次年度、あなたはどのようなことを頑張っていきたいですか。ひと言で答えなさい。

⇒解答は裏面にあります。

こたえ：問1⑤ 問2⑤ 問3やうなり 比況 終止形 問4・5個別に教えてね。

◇課題考査について

国・英・数(選択者)・化学(選択者)の4教科で実施します。

国・英・化学については、4/9(木)に実施します。課題提出については、各教科からの指示に従いましょう。

数学は、授業内で課題考査を行います。課題提出は別日になりますので、注意しましょう。